



# 安全指導たより | 12月号

令和7年12月

## 火の用心！マッチ | 本火事のもと



冬になると暖房器具を使う家庭が増えます。

しかし、暖房器具は正しい使い方をしないと事故やけが、体調不良の

原因になることがあるので注意が必要です。

また、子どもたちだけでマッチやライターを使うと思わぬ火事になってしまい、自分の家だけでなく、周りの家も燃えてなくなってしまったり、全身に大やけどを負ってしまったり、命を落としてしまうかもしれません。それだけ火の扱いには気をつけなければならないということを覚えていてください。



## 避難のあいことば「おかしも」

○おさない

おさない

かけない

○かけない



○しゃべらない

しゃべらない

もどらない

○もどらない



## ●火災が起きたら

●火災が発生したときは、あわてずに避難しましょう。



●けむりが部屋の中まで入ってきている場合は、けむりを吸いこまないように、ハンカチなどで口と鼻をおおいましょう。

●けむりは高いほうにあがっていくので、低い姿勢で避難しましょう。

## ●119番に電話したときにつたえること

(消防署) 消防署です。火事ですか？救急ですか？

(通報者) 火事です。

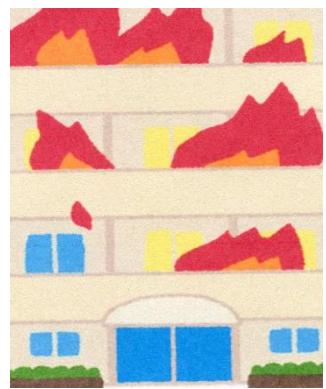
(消防署) 名前は？住所はどこですか？

(通報者) ○○です。○○区○○町△丁目□番地です。(わからない)



(消防署) 何が燃えていますか？

(通報者) ○階の○○が燃えています。



### 火遊びは絶対禁止!!!

子どもの火遊びが原因の火事が毎年起こっています。冬は空気が乾燥しているため、小さな火からでも大きな火災になりやすい時期です。火遊びは絶対やめましょう。

